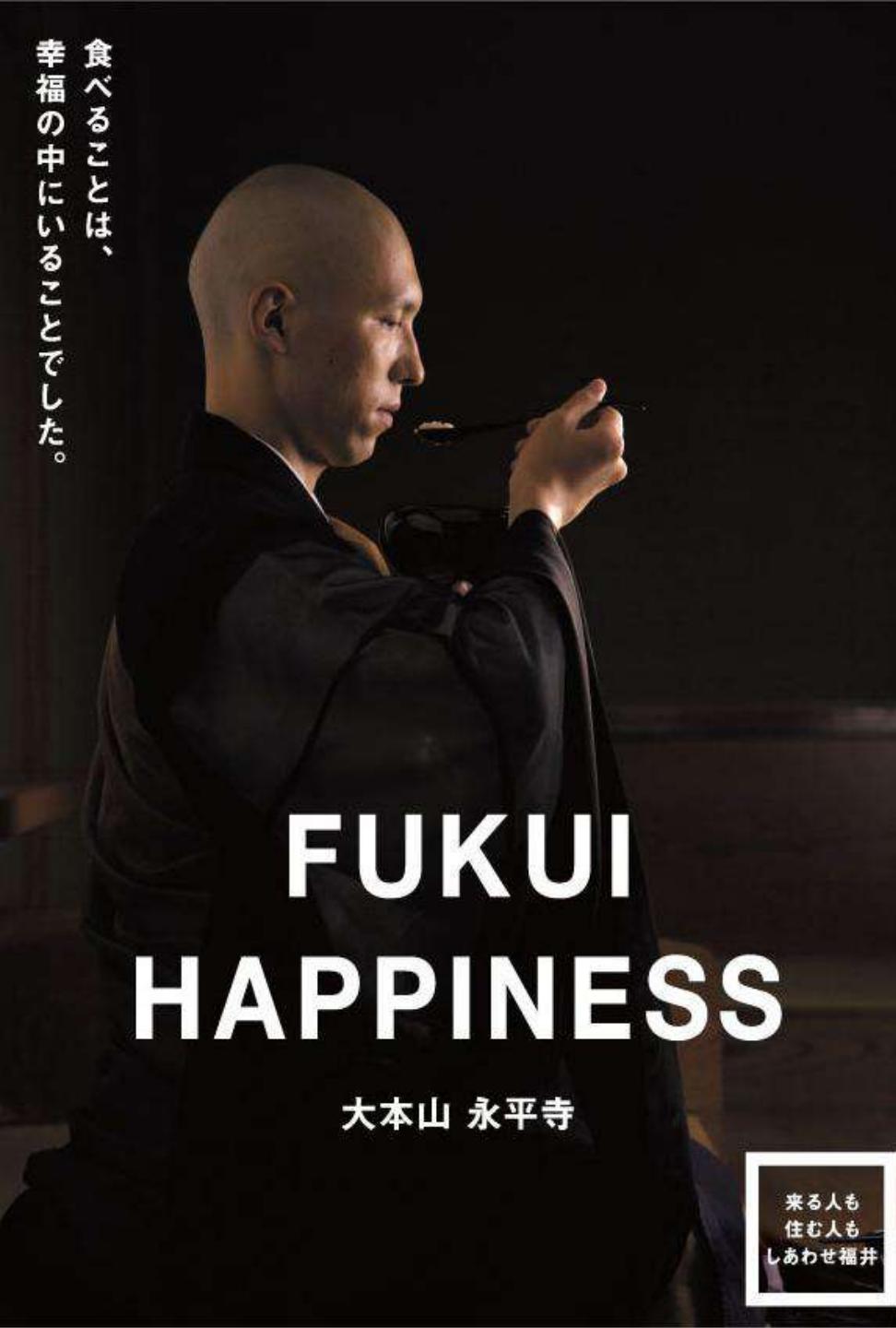


食べることは、
幸福の中にはいることでした。



FUKUI HAPPINESS

大本山 永平寺



FTAS (DMP) 構築と AIを活用した観光事業者支援

2026年1月30日
公益社団法人 福井県観光連盟
(福井県DMO)

観光地域づくりマネージャー
佐竹 正範



佐竹 正範

公益社団法人 福井県観光連盟（福井県DMO）
観光地域づくりマネージャー

（紀尾井町戦略研究所株式会社からの出向）

1973年 10月17日 生まれ
出身 : 福井県あわら市
大学時代 : 神戸
社会人 : 東京（北海道）
現在 : 福井県 & 沖縄（やんばる）
趣味 : サーフィン

2000年にヤフー（株）に入社。広報、ブランドマーケティング、CSR等を担当し、東日本大震災以降は、ITを活用した地域活性化を担う地方創生プロデューサーとして自治体をサポート。2015年より、内閣府などが後援する「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会」の幹事長を務め、地域商社協議会の運営なども行なっている。2016年より3年間、総務省の地域おこし企業人として北海道美瑛町に出向し、政策調整課長補佐として地域DMO「丘のまちびえいDMO」の立ち上げを行い、同DMOのCMO（Chief Marketing Officer）として従事。独自CRMの構築を行うなどしてデータオリエンティッドなDMO戦略を推進し、観光によるまちづくりを展開。2020年に紀尾井町戦略研究所（株）に転籍。2021年8月から公益社団法人福井県観光連盟に出向し、福井県の観光地域づくりマネージャーとして、観光で「稼ぐ」地域づくりを推進する福井県の観光振興の旗振り役として活動中。2025年4月から沖縄県のやんばる地域のDMO設立支援も行っている。

YAHOO!
JAPAN

KSI

ふる
さと
名品
オブ・ザ・イヤー

福井県公式観光サイト
ふくいドットコム

データで切り開く福井県の「稼ぐ観光」戦略

課題: 縮小する地域経済

2000年をピークに続く人口減少



2000年をピークに続く人口減少

域内経済を維持するため、
観光による「外貨」獲得が不可欠です。

人口1人の減少は
年間130万円の
経済損失



多くの観光客誘致が必要
例:外国人旅行者52,008人分



人口1人の減少は
年間130万円の
経済損失

旅行スタイルの変化:団体から個人へ



団体



個人・オンライン化

個人・オンライン化する旅行者の多様なニーズへの対応が急務となっています。

FTAS
福井県観光データ
分析システム

目指すは観光消費額と満足度の向上
データ分析に基づき商品・サービスを
磨き上げ、リピーターを増やします。

解決策: データで「稼ぐ観光」へ

QRコードで観光客の「生の声」を収集



満足度

消費動向

アンケート

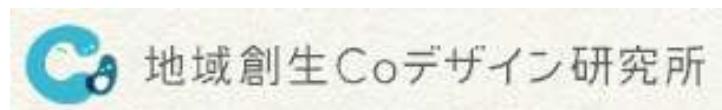


県内93エリアでアンケートを実施し、満足度や
消費動向データを集積・公開します。

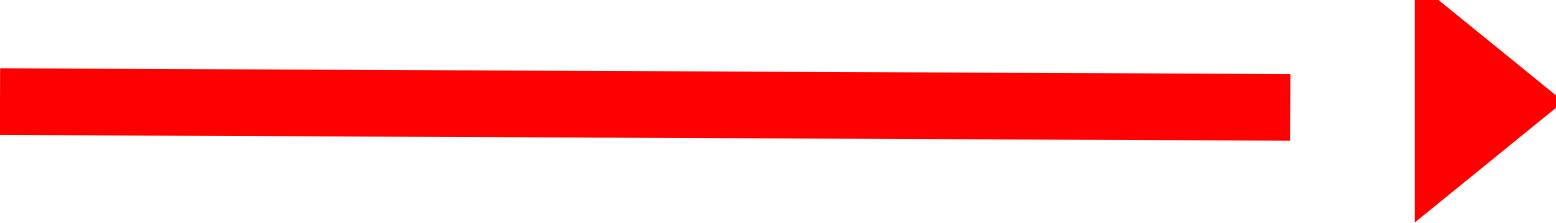
戦略のゴール: 具体的な数値目標

目標	現状値(令和5年)	目標値(令和11年)
(1) 観光消費額	1,225億円	1,700億円
(2) 観光客入込数	1,760万人	2,100万人
(3) 外国人宿泊者数	6.5万人	40万人

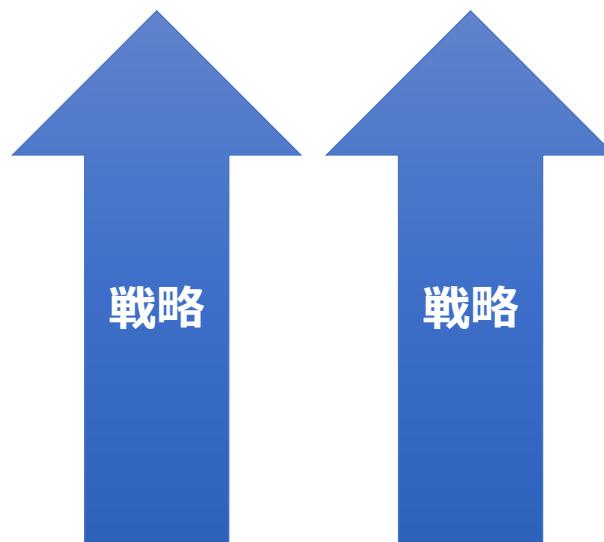
— 福井県観光DXコンソーシアム —



稼ぐ観光地域づくりを目指して



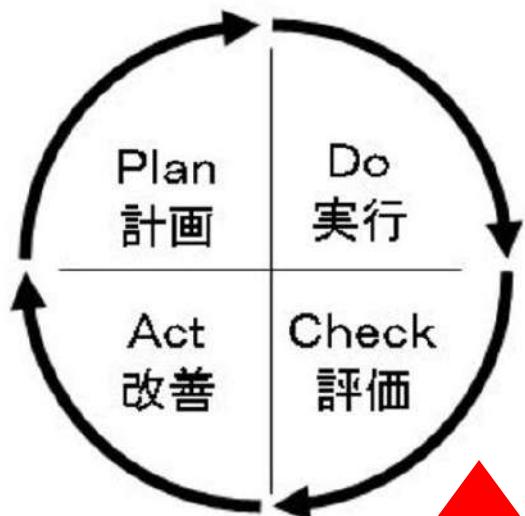
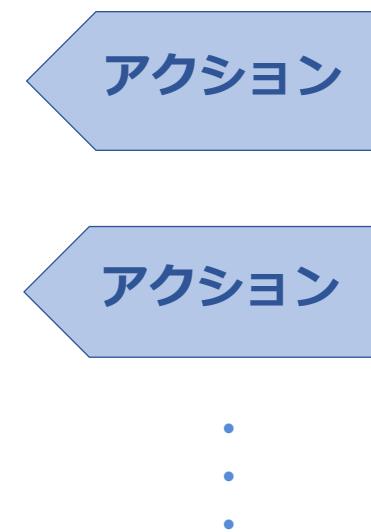
あるべき姿



現状把握

稼ぐ観光地域づくりを目指して

ポジショニングの考え方を
観光の領域にあてはめてみると



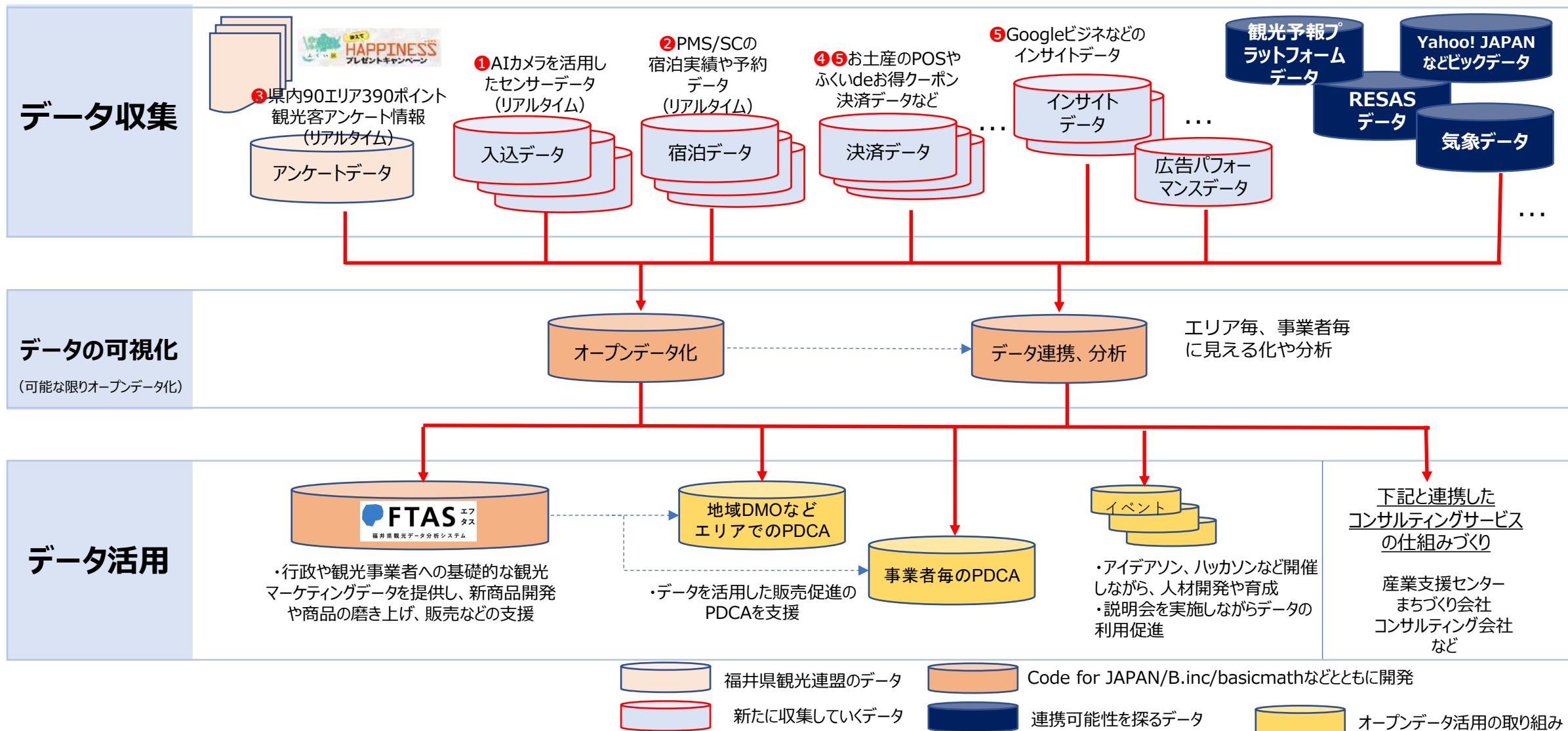
PDCAを回す



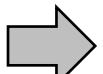
稼ぐ観光を目指して
観光プレイヤー支援



「稼ぐ観光」に向けた、データ収集とデータ活用



リアルタイムな定量データ収集



タイムリーなPDCA

(過去のデータ)

アンケートデータのオープンデータ化

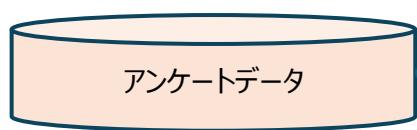
県内70エリアに、ユニークなQRコードを設置し、アンケートに答えてくれたら、抽選でプレゼントをするキャンペーン展開



2022年4月28日開始

アンケート収集数
88,664件

(2026年1月20日時点)



GitHub上に オープンデータ化

<https://github.com/ftas/fukui-kanko-survey>

FTASオープンデータ on GitHub

オープンデータ

- 福井県観光アンケート空港データ (<https://codeftas.uguru.jp/fukui-kanko-airport-data/>)
- 福井県観光アンケート宿泊データ (<https://codeftas.uguru.jp/fukui-kanko-stay-data/>)
- 福井県観光アンケート飲食データ (<https://codeftas.uguru.jp/fukui-kanko-dining-data/>)

活用アプリ

- 福井県観光アンケートオープンデータ解析ツール

ライセンス

- CC BY 著作権放棄
- 福井県観光データ分析システム「FTAS」により公開された。福井県観光課によるデータです。出典元を記載いただければならない旨に留意ください。

Releases

Packages

environments

Languages

basicmath

地域創生Coデザイン研究所

アプリを開発して見える化（日次更新）

簡易分析

回答数推移

トレンド分析

満足度ランキング

リピート意向ランキング

高感度ランキング

福井県に求めるもの

観光滞在時間

コメント新着順

コメント検索

コメントマップ

ワードクラウド

観光マーケティング分析ツール（月次更新）

basicmath

- ・観光目的分析
- ・観光客分析
- ・観光満足度分析
- ・観光誘客分析
- ・宿泊分析
- ・移動手段分析
- ・口コミ情報

2024年度～



Code for FUKUI

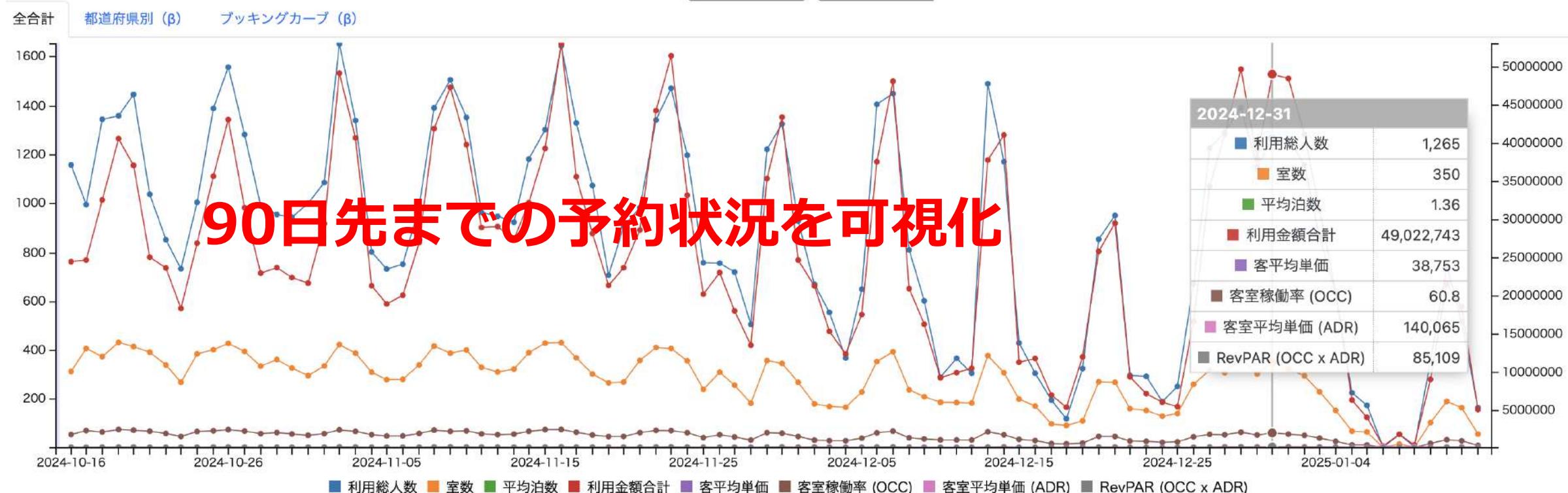
宿泊予約データの収集とオープンデータ化（未来のデータ）

あわら温泉エリア、福井駅前エリア、越前海岸エリア、小浜エリア、三方五湖エリア（5エリア）

2023年度～
FTAS エフタス
福井県観光データ分析システム

あわら温泉エリア宿泊予約状況（データ出典：福井県観光連盟）

期間：2024/10/16 ~ 2025/01/13

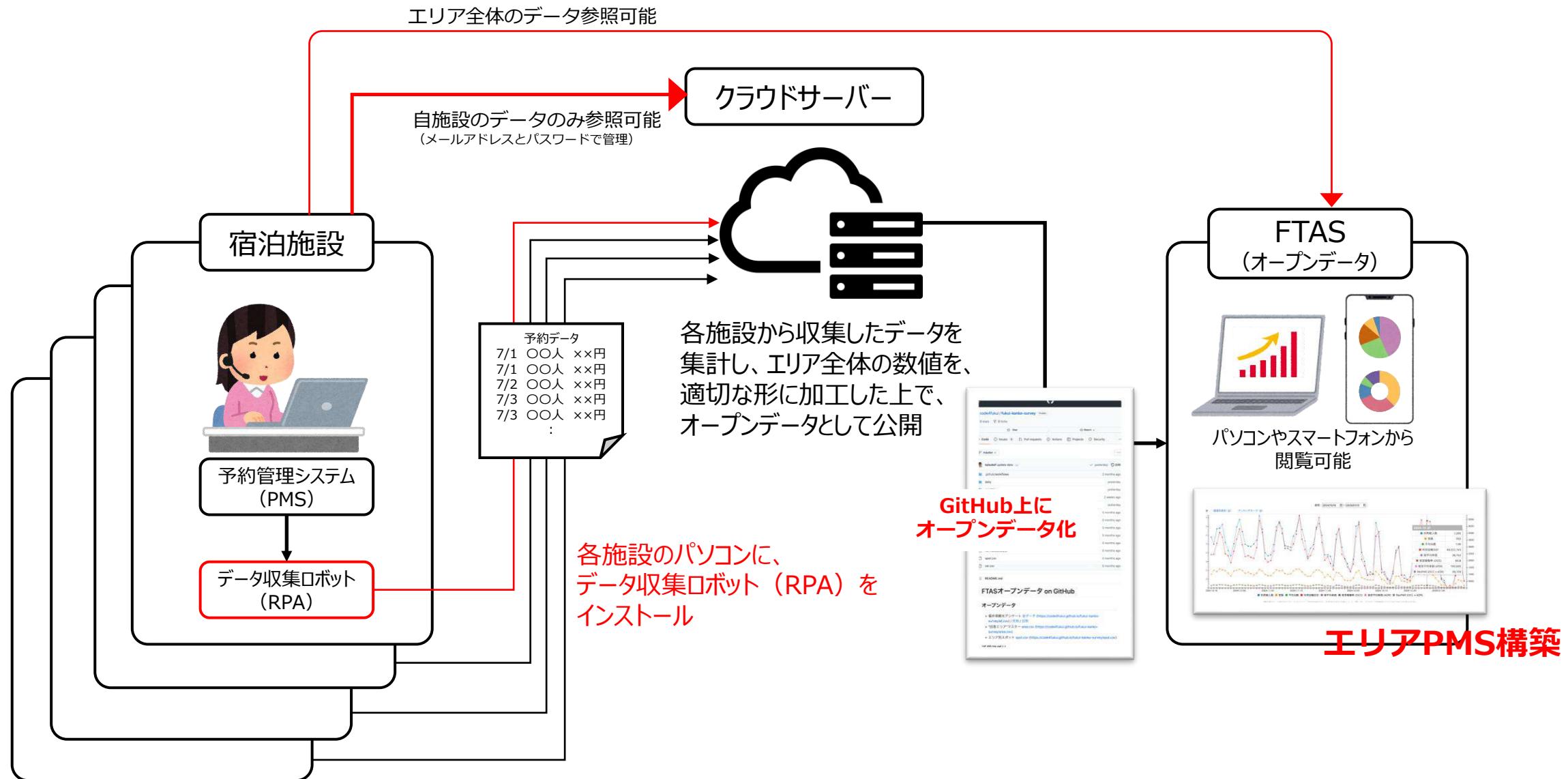


オープンにすることで

宿泊事業者：ダイナミックプライシング
周辺事業者：仕入れや人員手配
観光協会：プロモーション活動

エリア全体で活用

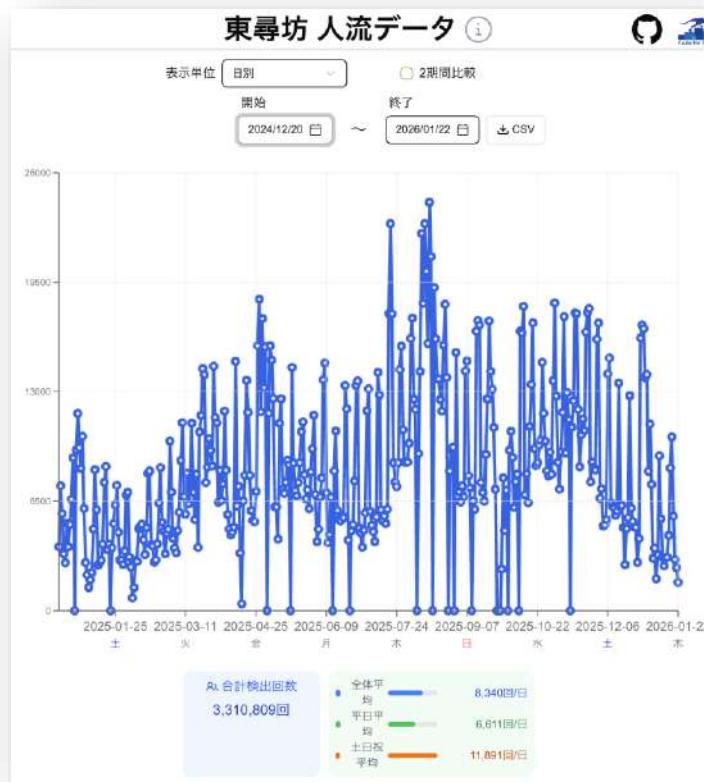
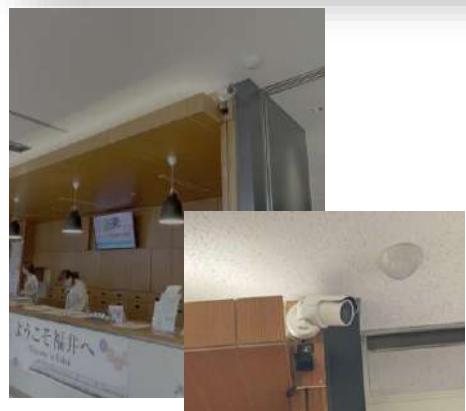
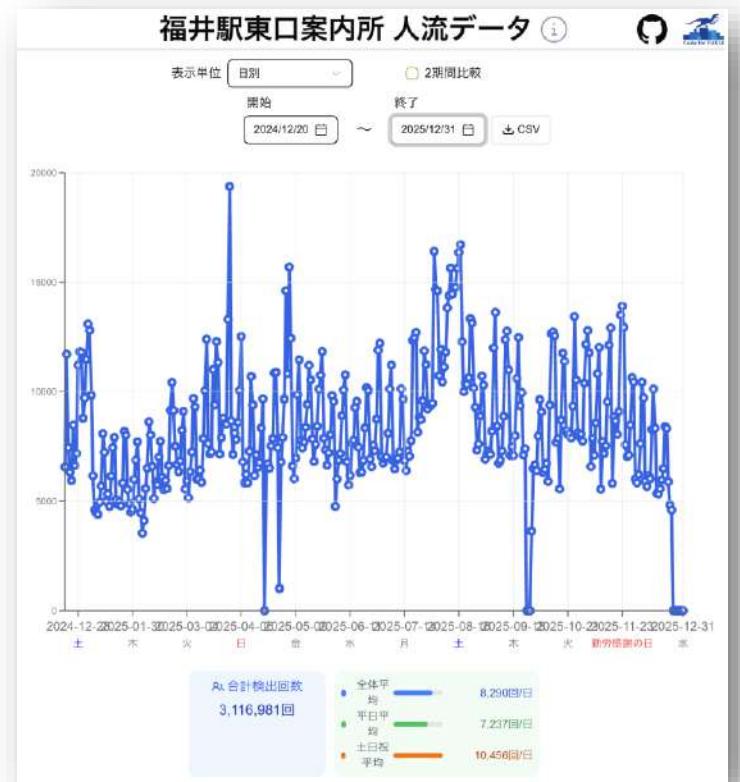
データ収集方法



AIカメラでの入り込み数把握 (過去のデータ)

福井駅東口観光案内所、東尋坊、レインボーライン

2024年度～
FTAS エフタス
福井県観光データ分析システム



どんなデータがあるか？

〔未来が分かるデータ〕

定量的な情報 : 宿泊予約状況 / 日次
 恐竜博物館予約状況 / 日次
 観光公式サイト Google Analyticsデータ

〔過去が分かるデータ〕

定量的な情報 : 入込数 • 日本観光振興協会オープンデータ / 月次
 • AIカメラ / 日次
 • Googleビジネスインサイト / 一定期間
 宿泊数 • 観光庁宿泊統計調査 / 月次 (2ヶ月後)
 • 宿泊予約実績 / 日次
 消費額 • POSデータ (道の駅やお土産屋さん)
 • はぴコイン決済データ / キャンペーン毎
 定性的な情報 : アンケートデータ 国内 HAPPINESSアンケートデータ / 日次
 海外 Welcomeアンケートデータ / 日次
 Googleビジネス 口コミデータ / 一定期間
 Instagram投稿データ / 一定期間
 観光公式サイト Google Analyticsデータ

FTAS (福井県観光データ分析システム)

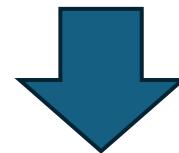
<https://www.fuku-e.com/FTAS>

The screenshot shows the homepage of the FTAS system. At the top left is the logo 'ふくいドットコム' (fukui dot com). The main title 'FTAS エフタス' is prominently displayed with a blue speech bubble icon. Below it, the subtitle '福井県観光データ分析システム' is shown. A banner at the top right indicates 'オンライン体験会' (Online Experience Session) and 'MENU'. The central part of the page features a large 'FTAS' logo again. Below this, there is a section with the text '福井県観光データ分析システム『FTAS』(FUKUJU Tourism data Analyzing System)」(開発: エフタス)を提供しています。 2024.09.04.
※ 33,451 view' and a note about the system's purpose: 'FTASは、「旅ぐ」観光地域づくりを推進するため、データを活用して福井県観光の実態を多角的に「見える化」するツールです。'. A large list of contents is visible on the left side under the heading '目次'.

- ① 今後の観光動向関連
- ② 1-1) 留宿施設予約状況
- ② 1-2) 観光地検索状況
- ② 1-3) 「ふくいドットコム」アクセスデータ
- ② 2) 観光客行動について
- ③ 2-1) HAPPINESSキャンペーンアンケートデータ
- ③ 2-2) オープンデータを活用した分析ツール
- ③ データの利用方法について
- ③ 2-3) 観光客の満足度向上に向けて
- ③ 3) 基盤での実態について
- ③ 4) 行政関係のみなさまへ
- ④ 4-1) オープンデータを活用した分析ツール
- ④ 4-2) 福井県の観光による住民幸福感に関するアンケート結果
- ⑤ 各施設観光レポート等リンク
- ⑥ 福井県観光DXについて
- ⑥ 6-1) コンソーシアム
- ⑥ 6-2) 2023年度の活動について
- ⑦ 福井県観光DXの活動実績やレポートなど

観光事業者のマーケティング環境整備

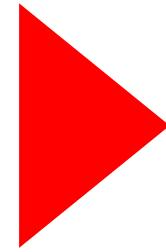
観光の現状把握の為のデータ収集し
オープンデータとして公開



観光客の満足度向上に向けて
観光コンテンツの磨き上げ
新たな観光コンテンツ開発

稼ぐ観光を実現していく

今年度の取組み



令和和 7 年度観光庁 観光DX推進による地域活性化モデル実証事業 ②生成AI活用モデル

1. FTAS観光データをAI分析

- ・宿泊予約状況、恐竜博物館予約状況、入込数などのオープンデータをAIが自動分析。
- ・視認性の高い観光動向レポートとして、記事やニュースレターで配信。

2. 生成AIツールによる観光DX支援

- ・OpenAI、Claude、Geminiなど複数の生成AIを利用可能。
- ・ホームページ・SNS運用の効率化や、SWOT分析・価格戦略・新規事業開発などのプロセスをAIエージェントが支援。
- ・観光DX専門のAIコンサルタントによる導入・活用サポート。



観光事業者の「労務時間削減」「生産性の向上」

1. FTAS観光データをAI分析

FTAS AI分析レポート（β版）

FTASで収集/可視化しているデータを、週次or月次でAIが分析してレポート化
登録メールアドレス宛に、分析レポートをメール配信 <https://>

FTAS エフ
タス
FTAS-AI分析レポートサイト(β版)

<https://www.ftas-ai.com/>



FTAS エフタス

FTAS-AI分析レポートサイト(β版)

もっと見る

2026年01月19日更新 - 福井県立恐竜博物館予約状況レポート

分析期間：2026年01月19日～2026年02月01日 / 前年同期：2025年01月19日～2025年02月01日

2026-01-19 · 13 MIN READ ★

2026年01月18日更新 - 小浜エリア宿泊予約分析レポート

小浜エリア 予約分析 2026-01-19～2026-01-25

2026-01-18 · 28 MIN READ ★

2026年01月18日更新 - 三方五湖エリア宿泊予約分析レポート

三方五湖エリア 予約分析 2026-01-19～2026-01-25

2026-01-18 · 25 MIN READ ★

2026年01月18日更新 - 福井駅前エリア宿泊予約分析レポート

福井駅前エリア 予約分析 2026-01-19～2026-01-25

2026-01-18 · 26 MIN READ ★

カテゴリー

- アンケート分析(JR敦賀駅前 エリア) 4 issues
- アンケート分析(あわら港のまち エリア) 4 issues
- アンケート分析(かつやま恐竜の森 エリア) 4 issues
- アンケート分析(レインボーライン エリア) 4 issues
- アンケート分析(一乗谷朝倉氏遺跡 エリア) 4 issues
- アンケート分析(丸岡城 エリア) 4 issues
- アンケート分析(大本山 永平寺 エリア) 4 issues
- アンケート分析(東尋坊 エリア) 4 issues
- アンケート分析(福井県全体) 4 issues
- アンケート分析(福井駅前 エリア 宿泊施設) 4 issues
- アンケート分析(福井駅前 エリア) 4 issues
- アンケート分析(越前和紙の里 エリア) 4 issues
- アンケート分析(道の駅 若狭おばま エリア) 4 issues
- 予約トレンド分析(あわら温泉エリア エリア) 1 issue
- 宿泊分析 (あわら温泉エリア) 14 issues
- 宿泊分析 (三方五湖エリア) 14 issues
- 宿泊分析 (小浜エリア) 14 issues
- 宿泊分析 (福井駅前エリア) 14 issues

AIとオープンデータで観光地の経営を加速！福井県あわら温泉の事例

課題：従来の情報分析



作業時間に約2時間

レポート作成1回あたり、約2時間の作業時間を要していた。



分析は月1回の頻度

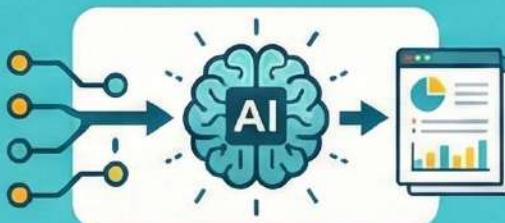
作業負担のため、分析情報の共有者は月1回程度にとどまっていた。

手作業でのレポート作成

FTASからCSVデータをダウンロードし、手作業でレポートを加工する必要があった。



解決策：FTAS × AI分析レポート



作業時間はわずか5分に短縮

1回あたりの作業時間が約5分へと大幅に短縮された。



週次での情報共有が可能に

業務効率化により、経営判断に直結する情報を週次で機械的に共有できるようになった。

レポート作成を自動化

AIが分析レポートを自動生成するため、ダウンロード・送付するだけで共有が完了。



活用方法：データに基づく経営判断



活用目的：エリア全体の動向把握と経営判断

エリア全体の宿泊予約動向を把握し、自社の経営判断に活かすことが目的。

具体的な活用例



エリア全体の予約トレンドと自社データを比較し、販売価格の調整やマーケティング施策のタイミングを判断する。

意思決定を強力に支援

「エリア全体」と「自社」の比較分析が可能になり、事業上の重要な意思決定を稼働する。

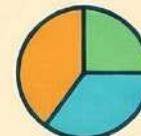
今後の展望：進化する分析機能



「非常に有用」との高評価

意思決定を支援する分析レポートが自動生成される点が特に評価されている。

期待される新機能



地域別売上構成



地域別の売上構成や、売上・客室稼働率の移動年計グラフの出力機能が期待されている。

事業判断の精度向上へ

月次変動に左右されない年間トレンドを把握し、エリアの状況をより正確に捉えることを目指す。

「オープンデータ×AI」観光速報共有基盤 ユーザーフィードバックレポート

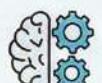
主要な成果：実証事業のハイライト



7点以上の評価が78.0%を占め、
大多数から肯定的な評価。



75.0%が「使いやすい」
多様なITリテラシーに対応。



AI分析の信頼性は64.3%が「高い」
データ駆動型の観光提案立案を支援。



情報量は78.6%が「ちょうどよい」
最適な情報バランスが実現。



幅広い用途で活用
単純なデータ確認から、市場分析・戦略立案、社内報告資料作成まで多様な業務で利用されています。

システム評価の詳細



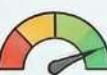
操作の直感性：67.9%が「はい」
専門的なトレーニングなしでも利用可能。



レポートの読みやすさ：67.9%が「読みやすい」以上
効果的な情報伝達が実現されていますが、グラフ等のビジュアル強化で更なる改善が期待されます。



機能の充実度：67.9%が「十分」
基本機能は実用レベル。32.1%から機能拡充への要望あり。



NPSスコアは「0.0」
推奨者（17.9%）と批判者（17.9%）が同数。
中立者（64.3%）が多数を占める自然な分布。

回答者プロフィール



多様な組織から回答

民間企業、観光関連事業者、観光協会、DMO、自治体など、観光業界の様々なセクターからフィードバックを得ました。

所属組織



職種



経営層から現場担当者まで

経営者・管理職（35.7%）が最も、意思決定層と現場担当者の両方で活用。

ユーザーの主な活用方法



82.1%が「データ確認・把握」に利用
基本的な情報収集ツールとして広く活用。



46.4%が「市場分析・戦略立案」に利用
経営や施設の意思決定を支援。



21.4%が「社内報告資料」として利用
分析レポートがそのまま報告資料として活用。

今後の展望とユーザーからの要望



要望1：ファイル出力機能
PDFやWord形式で保存・共有したいというニーズ。



要望2：ビジュアル強化
グラフや図を増やし、直感的に情報を理解できるように。



要望3：分析機能の拡充
複合分析ツールや長期的なトレンド分析など、より高度な分析機能への期待が高まっています。



課題：エリアによるデータ量の差
データ収集量が少ないエリアでは分析精度に限界があるため、複数データソースの統合による精度向上が期待されます。

2. 生成AIツールによる観光DX支援

コンサルティングAI

観光事業者の方や自治体職員が毎日の業務を効率よく進められるように、また外部に頼らず自分たちでマーケティングができるように、福井県観光DXコンソーシアム（構成員：合同会社basicmath）が製作した生成AIツールを提供し、その使い方までサポート。

提供する生成AIツール：「使えない」をゼロにする生成AIスイート mitsumonoAI

生成AIが観光の”相談役”になってみなさまをサポート！

mitsumonoAI

高度な複数言語・長文生成、翻訳・訳出、精緻な議論に加え、「Thinking」による多段階思考・検証を実現。精度・安全性・拡張性をさらに高め。複雑な意思決定や機械化されない課題にも柔軟に対応。高精度な要約と根拠提示で日々の意思決定を支援します。

トークン消費：中

Sensei AI - 佐竹 正範

福井県観光連盟 観光地域づくりマネージャー 佐竹正範氏監修。観光DX・プランディング・地域連携など、観光地域づくりの専門知識を搭載したAIコンサルタント。

トークン消費：中

Sensei AI - 不動産

当社監修の不動産業向けのDX推進やデジタルマーケティング領域向けに専門知識を与えたAIコンサルタント。

トークン消費：中

Sensei AI - 病院・クリニック

当社監修の病院・クリニック向けのDX推進やデジタルマーケティング領域向けに専門知識を与えたAIコンサルタント。

トークン消費：中

GPT-4.1

複雑AIモデル。複雑な質問解決や詳細レポート・企画書作成など精度重視の業務に最適。意思決定支援に強みを発揮します。

トークン消費：中

エージェント **ワークフロー**

GPT-5-mini
最新・最高級AIモデル。高度な複数言語・長文生成、精緻な議論・意思決定を支援。精度・安全性・拡張性をさらに高め。複雑な意思決定や機械化されない課題にも柔軟に対応。高精度な要約と根拠提示で日々の意思決定を支援します。

トークン消費：小

GPT-5-nano
高速・高品質なバランス型。日々の調査、要約、コード検索、マルチモード対応で業務効率化。小コストで安定運用。ミドルレンジながら高い汎用性を発揮します。

トークン消費：最小

mitsumonoAI

トークン消費：中

自社SWOT分析アシスタント

自社サイトや外部サイトの口コミ情報等をもとに、SWOT分析を実施します。

トークン消費：中

商品・メニュー開発プランナー

自社の強みや特徴、素材や食材案をもとに商品・メニュー・レシピ案を作成します。

トークン消費：中

ビジュアルクリエイティブアーリスト

アップロードされた画像の構図・色彩バランス・可読性・ブランド整合性の観点で～100点のスコア付けと評価を行い、改善案を作成。

トークン消費：中

SNS運用戦略プランナー

戦略概要・運用スケジュール・KPI設定・施策・PDCAまで網羅したSNS運用戦略を作成。

トークン消費：小

新規事業開発アシスタント

市場機会推定からシナジー分析・売上シミュレーション・実行ロードマップまで網羅した新規事業提案を作成します。

トークン消費：中

ネーミングアシスタント

商品名・サービス名・プラン名など様々なネーミング案を作成します。

トークン消費：中

ファイル分析アシスタント

PDF・エクセル・ワード・パワーポイント・CSV・テキスト・マークダウン等のファイルの分析が可能。

トークン消費：中

Sensei AI - 佐竹 正範

福井県観光連盟 観光地域づくりマネージャー 佐竹正範氏監修。観光DX・プランディング・地域連携など、観光地域づくりの専門知識を搭載したAIコンサルタント。

トークン消費：中

「業務」別サポートAI

「業務」別サポートAI

20

コンサルティングAI

観光の悩みをAIで解決! AIアドバイザー「先生AI AI佐竹正範」

観光事業者が直面する課題



新しい体験企画のアイデア不足
例えば、カニシーズンに向けて、食事以外で観客を惹きつける新しい体験を提供したいが、具体的なアイデアが浮かばない。



時間的制約
小額後な事業者は日々の運営に忙しく、企画立案に十分な時間を割くことが難しい。



解決策: AIアドバイザー 「先生AI AI佐竹正範」



観光に特化したAIアドバイザー
福井県観光連盟が開発した、観光に関する悩みに特化して答えるシステム。



プロの知見をAIに搭載
観光地域づくりマネージャー佐竹氏の豊かな経験とノウハウをAIが学習している。



利用者に寄り添う「コーチング型」
一方的な回答ではなく、利用者の悩みに寄り添い、共に考えるような対話形式でチューニングされている。

導入メリットと活用事例

圧倒的な業務効率化



人間なら時間を要するアイデア出し



AIがわずか数秒で回答

企画時間を大幅に短縮する。



具体的なアイデアの創出

例:「伝統工芸の工場を訪れ、職人の手の動きや道具の音に触れる機会を設ける」など、ユニークで具体的な体験メニューを提案。



「仕事になくてはならない存在」
「AIだと数秒で答えてくれるので、完全に仕事になくてはならない存在です。」



約160



現在約160事業者が利用中
実証実験として、福井県内の宿泊業者や行政問
保者などが活用している。

コンサルティングAI

現場の声から見るAI活用のリアル：mitsumonoAIユーザーヒアリングレポート



多様な業種の現場担当者が活用
宿泊、自治体、鉄道、飲食、製造、第三セクターなど



① コンテンツ作成

口コミ返信、ブログ記事、
SNS投稿案、メール文面など



② 企画・アイデア出し

イベント企画、新規事業、
メニュー開発、思考の豊かさ



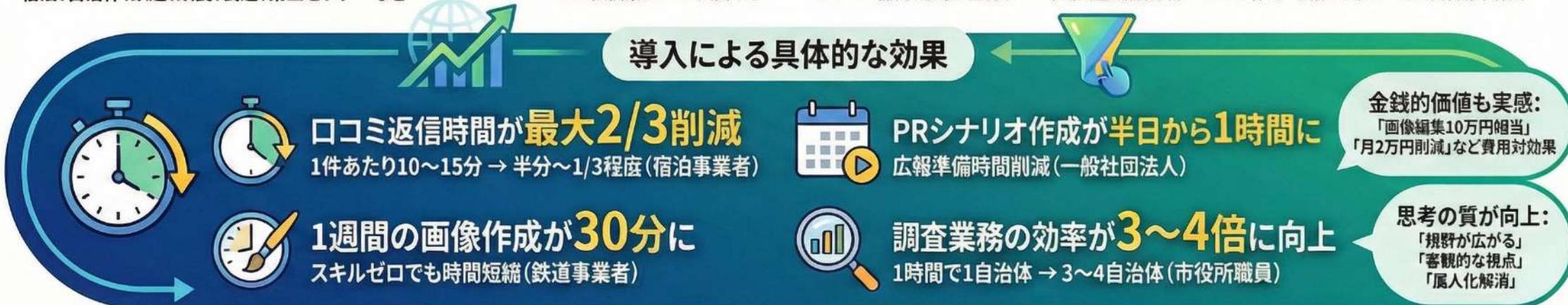
③ 分析・リサーチ

口コミ分析、顧客ニーズ把握、
市場調整、競合分析、ペルソナ作成



④ 資料・マニュアル作成

マニュアル要約、FAQ作成、社内報
画像生成、プレゼン資料骨子作成



良かった点

- ★ 思考のパートナーとして高評価: アイデアの豊かさ、新たな視点の提供
- ★ 業務の入り口を高速化: 0から1の情報収集、アイデア出しが迅速に
- ★ 目的別の機能が初心者にも有効: 「レシピ開発」「SWOT分析」など明確で始めやすい

ユーザー評価と改善への期待

- ？ 課題①: UI/UXのナビゲーション: 「どの機能をどの画面で使えばいいか分からない」ガイド機能への要望
- ？ 課題②: 機能面の要望: 地域特性を反映した提案、より厳しい意見の出力、Excel/PDFでのダウンロード機能、機能間の連携強化など

課題と要望

AI 活用にチャレンジ（2） ToC

観光DX

令和和 7 年度観光庁 観光DX推進による地域活性化モデル実証事業 ②生成AI活用モデル

1. サイト内検索アシスタントAI

- ・ 福井県公式観光サイト「ふくいドットコム」内に、AIの検索アシスタント設置
- ・ 利用者の行動、関心事、ユーザー像の可視化

2. 観光プラン提案作成AI

- ・ 4年間収集してきた観光客アンケートをもとに、福井県観光プランを提案
- ・ 福井工業大学と福井県観光DXコンソーシアムが共同開発



観光者の「旅行計画づくりの手間と時間を削減」

1. サイト内検索アシスタントAI

AI検索アシスタント



特集 モデルコース スポット 体験 イベント グルメ おみやげ 宿泊予約 アクセス

サイト内検索AIアシスタント
本日 1/10回

こんにちは！わたしは、福井県観光連盟の公式サイトのサイト内検索AIアシスタントです。あなたのご質問に合った情報を探し、記事リンクをご案内するお手伝いをしています。何か知りたいことがあれば、どうぞ遠慮なくお聞かせくださいね。

検索結果

福井のグルメオタク推薦！「福井駅周辺」で行くべきランチ6選 — 福井名物の「福そば」や新鮮な海の幸を堪能できる「松寿司」、スタイリッシュな空間でランチを楽しめる「ULO」など、福井駅周辺のランチスポットを紹介しています。 : https://www.fuku-e.com/fukutabi/detail_702.html

グルメ - 福井市 — JR福井駅徒歩1分にある「蟹と海鮮ばんたくるふ福井駅店」では、福井名物の蟹料理や新鮮な刺身、地酒を一年中楽しめます。 : https://www.fuku-e.com/gourmet/index_1_2_126_0.html



サイト内検索AIアシスタント
本日 1/10回

こんにちは！わたしは、福井県観光連盟の公式サイトのサイト内検索AIアシスタントです。あなたのご質問に合った情報を探し、記事リンクをご案内するお手伝いをしています。何か知りたいことがあれば、どうぞ遠慮なくお聞かせくださいね。

福井駅周辺のおすすめグルメ

福井駅周辺には、福井ならではの新鮮な海の幸や地元の味が楽しめるグルメスポットが満載です。越前がにを堪能できるお店から、地元民に愛される老舗居酒屋、おしゃれなランチスポットまで、幅広いジャンルのお店が揃っています。新幹線待ちの時間や観光の合間に、福井の美味しいものをぜひお楽しみください。

検索結果

福井のグルメオタク推薦！「福井駅周辺」で行くべきランチ6選 — 福井名物の「福そば」や新鮮な海の幸を堪能できる「松寿司」、スタイリッシュな空間でランチを楽しめる「ULO」など、福井駅周辺のランチスポットを紹介しています。 : https://www.fuku-e.com/fukutabi/detail_702.html

グルメ - 福井市 — JR福井駅徒歩1分にある「蟹と海鮮ばんたくるふ福井駅店」では、福井名物の蟹料理や新鮮な刺身、地酒を一年中楽しめます。 : https://www.fuku-e.com/gourmet/index_1_2_126_0.html

「ふくい屋台村」福井駅高架下の新スポット全10店舗をご紹介！ — 昭和レトロな雰囲気の小鉢酒屋「ユレトロ」や、本格的な韓国料理が味わえる「韓国酒店 美豚」など、個性豊かなお店が集まる屋台村の情報です。 : https://www.fuku-e.com/fukutabi/detail_475.html

福井駅周辺で気軽に食べられる！「越前がに」の美

メッセージを入力... 送信



福井の美味しいといえば、やっぱり「ご飯」。旅の拠点となる福井駅周辺には、何を食べようか迷うほどいろんなランチスポットが揃っています。

そこで、地元グルメを熟知する「のじのじグルメ」が、旅のプランに加えたい6店を厳選！福井駅から徒歩で行ける福井の魅力いっぱいのランチを紹介します。

のじのじグルメ

福井のグルメをこよなく愛する、地元ともに認められたグルメオタク

福井の宝を持つ「奥の魅力」を惜しそうにお伝えします！Instagram「のじのじグルメ」でも福井の食文化を発信中です。

更新日：2025年05月28日
6:4227 View



人気記事ランキング



福井のグルメをこよなく愛する、地元ともに認められたグルメオタク

福井の宝を持つ「奥の魅力」を惜しそうにお伝えします！Instagram「のじのじグルメ」でも福井の食文化を発信中です。

更新日：2025年05月28日
6:4227 View

AI

Echizen crab, the "king of winter flavors"

Echizen crab is now available again this year!

In Fukui Prefecture, you can enjoy authentic

Echizen crab dishes not only at restaurants near the

fishing port, but also in the easily accessible town

around Fukui Station.

When you think of Echizen crab, you probably imagine

peeling it and eating it; but the appeal of Echizen crab

is that there are a wide variety of ways to eat it. In this

article, we will introduce a variety of Echizen crab

dishes you can enjoy around Fukui Station, as well as

restaurants that serve them recommended by local

writers!

Echizen crab "boiled"



言語選択を可能に

24

2. 観光プラン提案作成AI

FTEH (FUKUI Travel planning Engine for HAPPINESS) ～福を招く福井観光計画エンジンβ版～

The screenshot shows the homepage of the FTEH travel planning engine. At the top, there's a navigation bar with links for '特集' (Special), 'モデルコース' (Model Courses), 'スポット' (Spots), '体験' (Experiences), 'イベント' (Events), 'グルメ' (Food), 'おみやげ' (Souvenirs), '宿泊予約' (Accommodation Reservations), and 'アクセス' (Access). There are also buttons for 'Languages' and 'お隣な交通機関' (Local Transportation). Below the navigation is a search bar with 'Google' and a magnifying glass icon. A sidebar on the left lists categories: '福井がに情報' (Information about Fukui), '福井の魅力はやわかり' (Discover the charm of Fukui), '恋愛ホテル' (Romantic Hotel), '地元在住ライター記事' (Articles by local residents), and '福井オススメグルメ・飲食店' (Recommended Restaurants in Fukui). The main content area features a purple banner with the text '福井の旅プラン、AIがつくります。' (AI creates your travel plan for Fukui) and '～好みを教えるだけで、あなただけのおすすめコースが完成！～'. Below this, there are sections for '所要時間' (Duration), '特典' (Benefits), and '注意事項' (Notes). The '所要時間' section says it takes 1 minute to input profile, 5 minutes to create a travel plan, and 3 minutes to answer a survey. The '特典' section lists benefits like a dedicated travel plan, 4,665 photos from local residents, and a smartphone app. The '注意事項' section includes tips like using a laptop or tablet, not needing a mail address, and using a self-executing ID. A note at the bottom says to scroll up if the screen is too small. A green button at the bottom right says '現在までに 306名 の方にご参加いただいています！' (306 people have participated so far!). A red '開始する' (Start) button is at the bottom left. A note at the very bottom says 'クリック後、画面上部にスクロールしてください' (Please scroll up after clicking).

福井県観光連盟が、HAPPINESSアンケートキャンペーン
(<https://39-fukui.com/>) で4年間収集してきた観光客アンケートをもとに、福井県観光プランを提案する生成AI

福井工業大学と福井県観光DXコンソーシアムが共同で開発

The screenshot shows a news article from Fukui University of Technology. The headline reads 'ChatGPT テクノロジーイベントを開催しました。' (ChatGPT Technology Event was held). The text below says '令和5年6月23日(金)に福井工業大学AI&IoTセンター・AI&IoTコンソーシアム主催「ChatGPTテクノロジーイベント」を開催しました。ChatGPTを学び、ChatGPTを体験する今回のイベントは、学外からの参加者や学生など約100名の方々にご参加いただきました。' (On June 23, 2023 (Friday), the AI&IoT Center and AI&IoT Consortium of Fukui University of Technology hosted the 'ChatGPT Technology Event'. This event, which involved learning and experiencing ChatGPT, was attended by approximately 100 participants from both inside and outside the university, as well as students). Below the text are two images: one of a presentation slide titled 'ChatGPTとDXについて' (About ChatGPT and DX) and another of a man speaking into a microphone. To the right of the text is a sidebar with a '福井ガイド' (Fukui Guide) section featuring an illustration of a girl and a '質問に声で回答' (Answer with voice) section showing a woman smiling.

福井工業大学
Fukui University of Technology



2023年から共同研究

福井県観光「稼ぐ観光」に向けた生成AIの活用

観光事業者/観光行政の支援（コンサルティングの自動化）

観光客の支援（観光案内の自動化）

mitsumonoAI
(2025年9月~)

観光事業者支援
コンサルティングAI



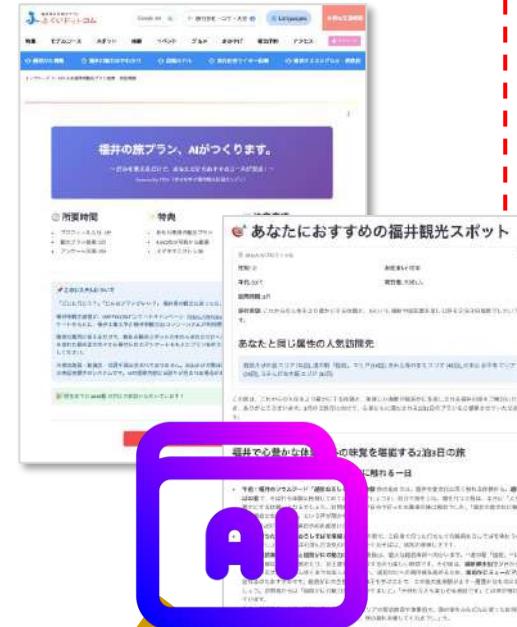
FTAS エフタス
FTAS-AI分析レポートサイト(β版)
(2025年10月~)



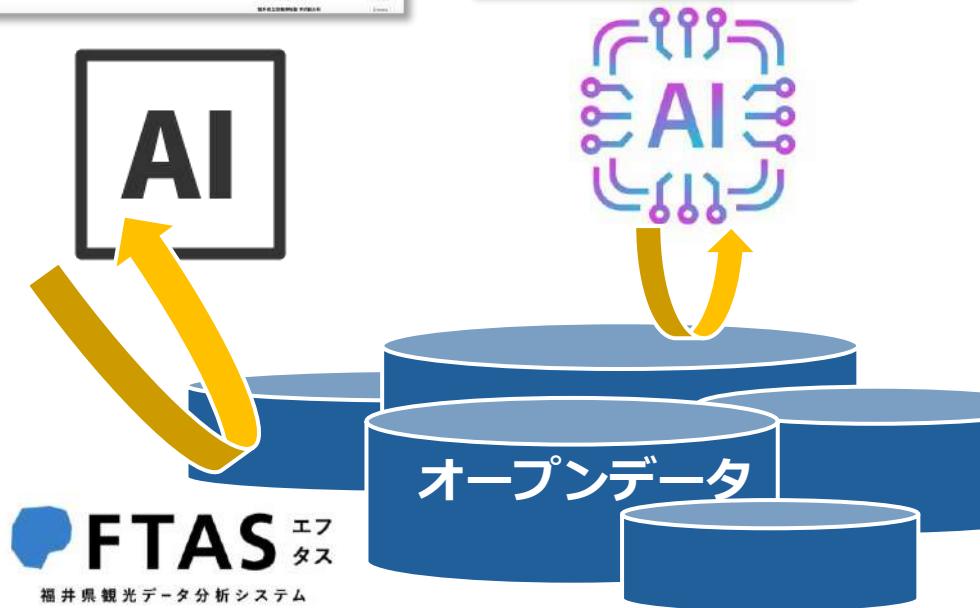
福井県観光AIアドバイス
(2023年9月~)



FTEH（エフティ）
(2025年12月~)



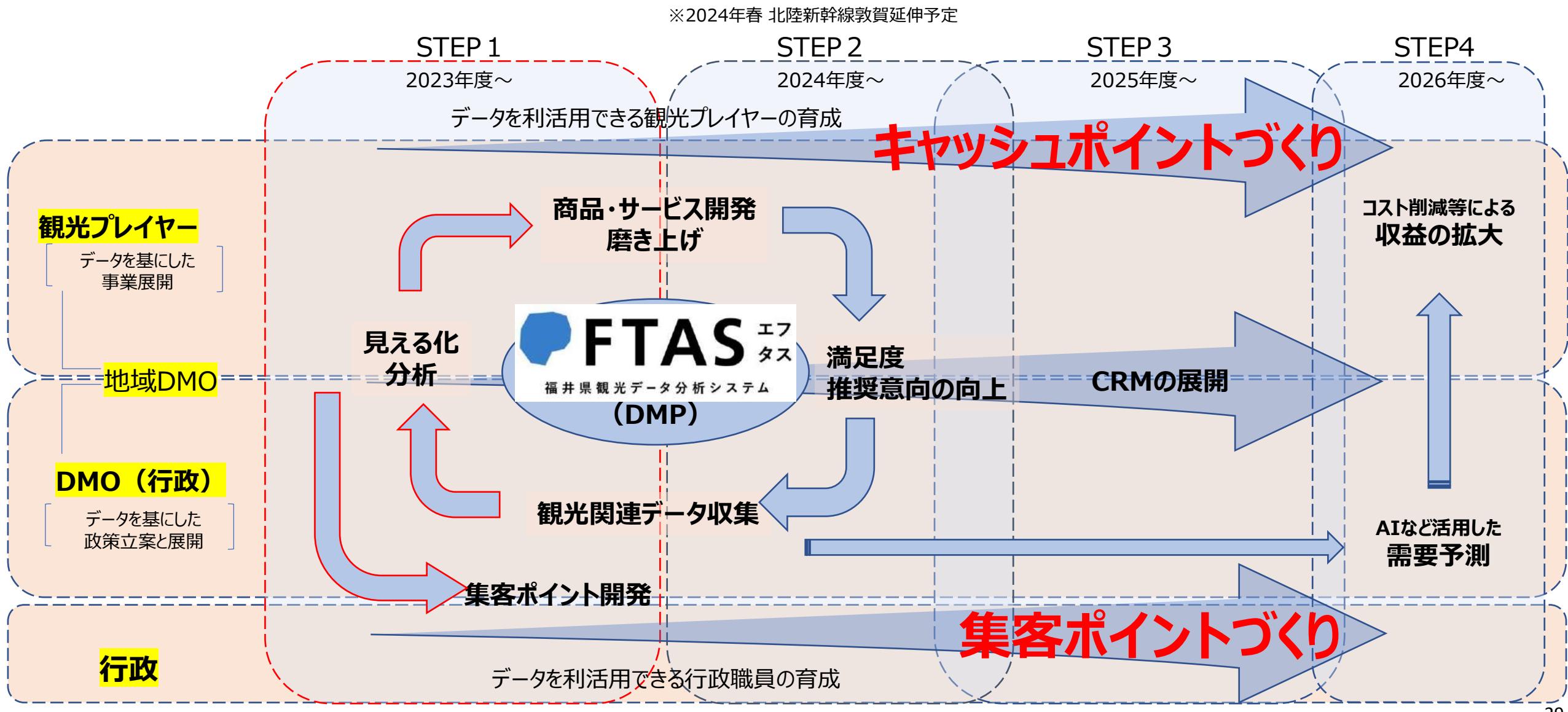
福井県公式観光サイト
「ふくいドットコム」
サイト内検索
アシスタントAI
(2025年11月~)



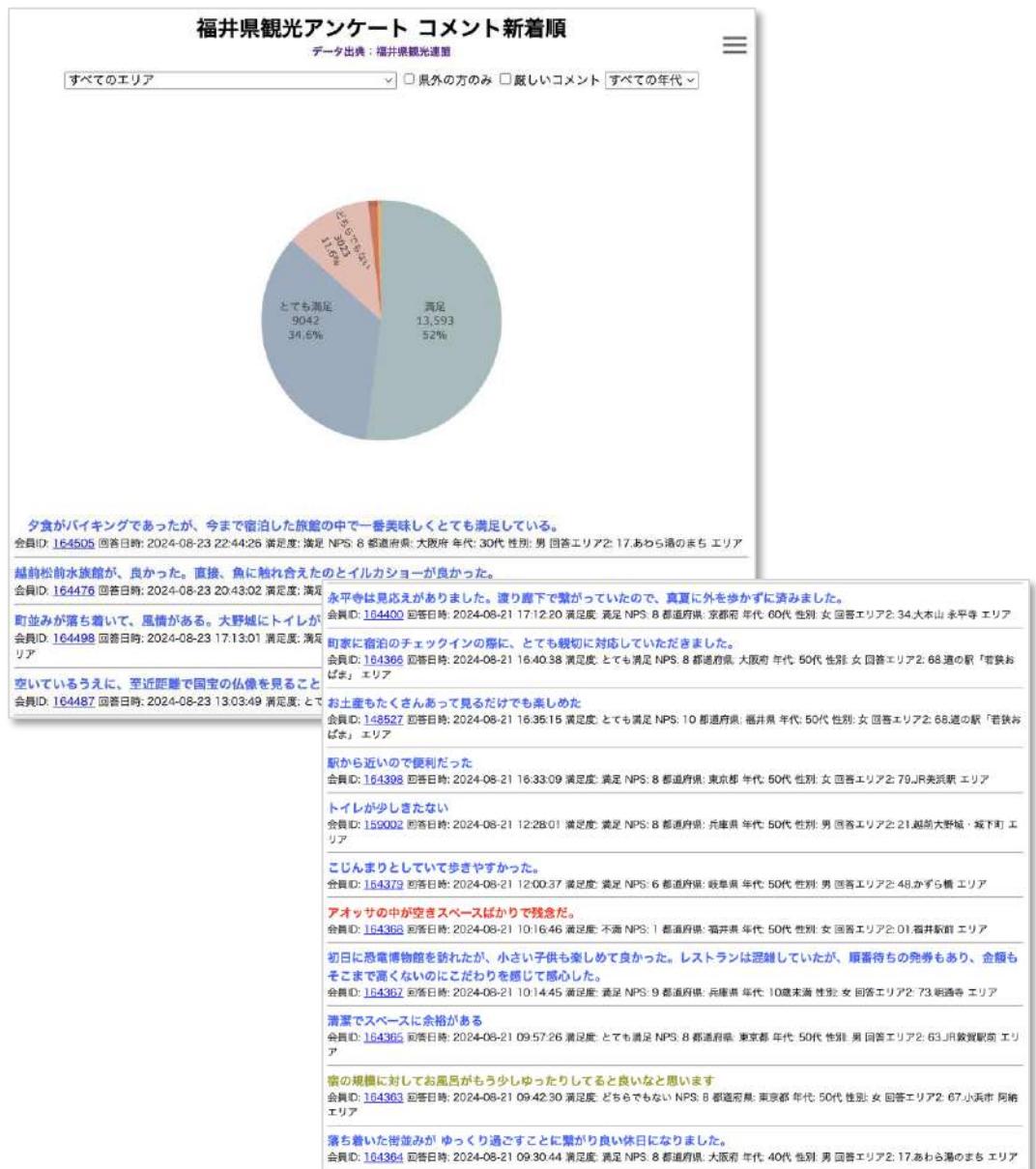
FTASを通してやっていること



データ活用による「稼ぐ観光」の中長期展開イメージ



満足度とその理由



来訪意向と福井県に求めるも



観光客の満足度向上に向けて、観光の現場で課題解決！

福井県公式観光サイト「ふくいドットコム」の運用

The screenshot shows the homepage of the Fukui official tourism website. At the top, there's a search bar and navigation links for Google Translate, travel agencies, and online bookings. Below the header is a large image of a modern building with a large-scale dinosaur statue in front. A banner at the bottom of the image reads "福井は恐竜王国！？その理由と福井で恐竜を楽しむ方法とは" (Why is Fukui the Dinosaur Kingdom? And how to enjoy dinosaurs in Fukui?). The main content area features a navigation menu with categories like 種類 (Categories), モデルコース (Model Courses), スポット (Spots), 体験 (Experiences), イベント (Events), グルメ (Gourmet), おみやげ (Souvenirs), 飲食予約 (Dining Reservations), and アクセス (Access). Below the menu is a ranking table titled "推薦意向ランキング" (Recommendation Intention Ranking) with columns for 回数 (Number of times), NPS, NPS標準 (NPS Standard), and NPS変化 (NPS Change). The table lists 27 tourism spots, starting with 越前松風温泉 (Sakuramachi Onsen) at the top.

回数	NPS	NPS標準	NPS変化	
1 越前松風温泉	38.6	25.8	12.8	
2 レインボーランド	34.2	29.8	4.4	
3 大木山多摩古	32.7	21.3	11.4	
4 宝塚ゴルフ	29.5	-12.5	42.0	
5 湯の駅「越前の湯の郷」	26.3	18.8	7.5	
6 平野内山山荘	26.0	10.6	15.4	
7 めぐら湖のまち	25.5	7.3	18.2	
8 道の駅「南越らばん山道里」	25.1	28.2	-3.1	
9 越前陶芸村	24.4	5.8	30.2	
10 道の駅「若狭おばま」	23.5	16.7	6.8	
11 ほたる花菖蒲 ゆめめらわ鶴山	23.3	-7.1	30.4	
12 小浜市 別所	22.8	1.2	22.5	
13 岸上駅バッハ（小舟瀬）	22.7	1.2	22.5	
14 越前民芸の里	20.7	2.0	18.7	
15 越前日高温泉ほま文化館	121 件	18.9	0.6	15.9
16 福井駅前	640 件	18.5	-10.9	29.4
17 花咲駅跡の里公園	189 件	17.8	5.4	12.4
18 福井駅前	208 件	17.6	8.7	8.9
19 ひみこひや大版	25.6 件	17.0	9.9	7.1
20 道の駅「忠海夜景かつらぎ」	206 件	16.4	13.3	3.1
21 通称「海岸」北原	67 件	16.2	12.0	4.2
22 えららんの道 松原駅	111 件	16.0	21.4	-5.4
23 朝霧寺	250 件	15.5	5.7	9.8
24 敦賀市立博物館	71 件	11.5	6.5	17.0
25 沢垂温泉	262 件	11.2	0.0	11.2
26 東尋坊	268 件	10.5	-1.3	11.8
27 犬飼駅	266 件			

その時々で、何を打ち出していくか？

〈判断材料〉

Googleアナリティクスデータ

- ・流入検索ワード
- ・写真のクリック数（ページ閲覧数）
- ・過去の実績データ

SNSの反応

- ・いいね数
- ・シェア数

HAPPINESSアンケート

- ・アンケート回答数
- ・推奨意向（NPS）数値

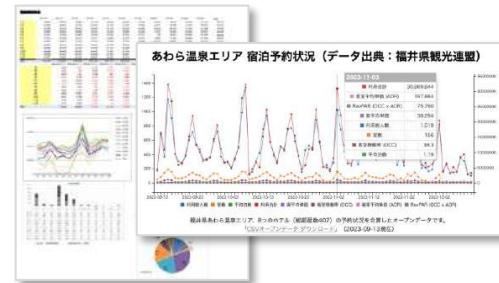
毎週、データを基に編成会議を実施

- ・翌週、翌々週に、公式サイト上で何を掲載いくか？
- ・SNSで何を投稿していくか？

データを基に、現状分析と戦略立案支援活動

■芦原温泉旅館組合（マーケティング委員会）

周辺温泉地の宿泊データも併せての現状分析と新たな施策の協議



あわら市観光協会の方も含めて協議

■越前おおの観光ビューロー

データで現状把握しながら、SWOT分析を実施



■勝山市観光まちづくり（勝山DMO）

恐竜博物館の予約データを基に協議



■まちづくり小浜 おばま観光局（小浜DMO）

KDDIの人流データを基に、夏の実態分析



■コンテンツ造成補助事業でデータ分析項目の必須化

令和5年度 観光地域づくり推進事業補助金【民間プレイヤー（DMC）等を対象】

北陸新幹線福井・敦賀開業に向けた観光で「稼ぐ」地域づくりを推進するため、「観光地域づくり推進事業補助金」により、「稼ぐ」観光地域づくりを展開する民間プレイヤー（DMC）、および「宿泊」「食」の地域資源の活用によるブランド力向上や先駆的な「体験」「アクティビティ」コンテンツの新規開発モデル事業を行う観光事業者等への支援を行っております。

FTASの利用説明会の実施

■福井県よろず支援拠点（福井県産業支援センター）

中小企業支援をする、よろず相談委員向けにFTAS説明と意見交換



■福井銀行C&C

県内企業を支援するコンサルタントへのFTAS説明との意見交換

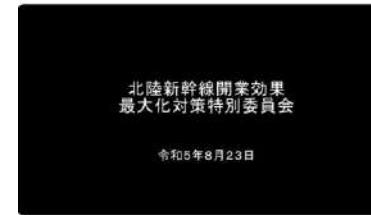


■講演・研修会などでデータで現状伝達とデータ活用の働きかけ

講演・研修・勉強会など 2023年度 32回実施、2024年度 70回実施、2025年度 27回実施



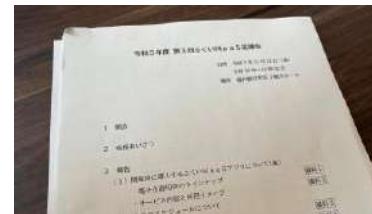
福井商工会議所青年部



福井市議会特別委員会



仁愛大学講義



ふくいMaas協議会



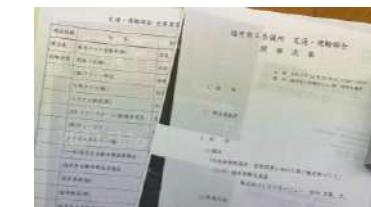
福井県観光アカデミー講義



若狭湾サイクリングルート推進協議会



あわら市で観光ビジョン作成WS



県内交通事業社勉強会



ロータリークラブ卓話



各種オンラインセミナー



まちづくり有志の勉強会

FTASを活用した人財育成

■福井工業大学（経営情報学部）



■北陸大学（データドリブンLab）



事業連携の一環として、株式会社地域創生Coデザイン研究所の玉井誠氏、市彩華氏、村田浩樹氏が、同好会「データドリブンLab」の学生向けに特別講演と実習を開催

■その他

- ・神戸大学、福井大学、早稲田大学、小松大学など、全国各地の学生たちの修士論文で活用
- ・来年度からの東京都教育委員会の高校生向け学習教材でも紹介

オープンデータによる エリアマネジメントへの挑戦



keyword

オープンデータ

オープンソース

オープンロジック



「自助」と「公助」の「共助」による
データの共有財産化

みんなで創る福井県観光

Code for Fukui

オープンデータ化
シビックテック
(現状や課題の見える化)



観光客・県民
観光プレイヤー

アンケート協力
データ提供

行政・地域DMO
観光プレイヤー

満足度の高い
観光コンテンツ開発
(モノ・コト)

観光連盟・広域DMO

PR、誘客、販促
コンテンツ開発支援





**1つの目標に向かい
みんなが出来る力を持ち寄って
それぞれが主体的に活動する**



自律分散型相互運用

観光の国際学会THE INC2024で発表



2024年6月5日-7日
@アムステルダム

福井のオープンデータを活用したデスティネーションマネジメントを
「The Fukui Model」として、國學院大學 観光まちづくり学部 小林裕和教授が発表

「民間主導のオープンデータが、地域の社会関係資本の形成を促し、観光地経営のイノベーションを促す、それを「コネクショナイゼイション」と名付けて提唱」

されて、世界的に評価され始めている

官主導の**静的**オープンデータ



民間主導の**動的**オープンデータ

オープンデータによる
エリアマネジメントの推進

G 7 の枠組みとしては初となる

G 7 観光大臣会合で 福井県観光DXの取組の事例発表

https://www.mlit.go.jp/kankochō/news03_00010.html

国土交通省 観光庁 Google 検索 本文へ 音声読み上げ・ルビ表示

公募情報 事例集・支援ツール 観光統計・白書 観光政策・制度 予算・税制

ホーム > 報道発表 > 2024年 > 初開催となるG 7 観光大臣会合に萩川觀光庁長官が出席 ハイタリア・フィレンツェにてコミュニケーションを採択～

初開催となるG 7 観光大臣会合に萩川觀光庁長官が出席 ハイタリア・フィレンツェにてコミュニケーションを採択～

1. 観光大臣会合概要
大臣会合では、(1)観光可能な観光、(2)観光におけるAI、(3)観光における人的資本、(4)観光分野におけるリーダーシップについて議論が行われました。(2)については招待・機関【ブザジ】、エジプト、インド及びサウジアラビア並びに世界観光機関(WNTourism)も参加。
並びにからは、それぞれのテーマに基づく我が国の発揚や取組、特に持続可能な観光について意見交換が行われました。本年3月に実施した市にて観光リソースに関する開催会合を継承し、観光リソース向上に向けた今後の取組方針を取りまとめたことを発表しました。

令和6年1月13日～15日にイタリア・フィレンツェにて開催されました。
本会合では、持続可能で包括的な社会発展のための観光の役割とその議論が行われ、その成果として、コミュニケーションを取りまとめました。

○ 持続可能かつ包括的な、バランスの取れた観光の実現の促進
○ 観光産業における持続可能な必要な取組との強化・向上
○ 観光の発展における、人権尊重（AI）を中心とした技術導入の可能性

● 開催日時
令和6年1月13日（水）～15日（金）

● 開催地
イタリア・フィレンツェ

● 参加国・機関
G 7 国（イタリア（議長国）、フランス、米国、英国、ドイツ、日本、カナダ）、EU、ブラジル、エジプト、インド、サウジアラビア、OECD、UN Tourism、WTT C

● 参加閣僚等（G 7 各国）
イタリア：ダニエラ・サンタンケ 観光大臣（議長国）
フランス：マリーナ・フェラリー 経済・財務・産業大臣付 観光経済担当大臣
米国：アレックス・ラズリー 商務省 旅行・観光担当次官補代理
英国：ロバート・スペクター＝グリーン 文化・メディア・スポーツ省 メディア&国際部長
ドイツ：ディーター・ヤネチエク 経済気候保護省 海事経済・観光担当コーディネーター
日本：萩川直也 観光庁長官
カナダ：ソラヤ・マルティネス・フェラダ 観光大臣兼ケベック州経済開発担当大臣
EU：フーベルト・ギャムズ 歐州委員会 域内市場・産業・アントレプレナーシップ・中小企業総局 副局長

G7 ITALIA 2024
Artificial Intelligence and Tourism
G7/OECD Policy Paper

OECD

Table of contents

Key messages: Harnessing AI to support tourism innovation and sustainability 4

Artificial intelligence and tourism 7

Introduction 7

AI as a tool for enhancing innovation 7

AI-powered tourism development 11

AI for policy-makers 15

AI for tourism businesses 16

AI for tourism visitors 20

AI for tourism researchers 23

Risks associated with AI adoption in tourism 26

User experience 26

Data quality and algorithmic decision-making 27

Geographic diversity and AI 28

Skills profiles and needs 29

Quality of life and the tourist experience 30

Environmental impacts 31

Conclusions and policy considerations 32

References 35

Annex A: AI applications in tourism 40

Annex B: AI diffusion across tourism sectors in Europe 46

Tables 47

Table 1: Examples of potential AI applications for tourism 47

Table 2: Selected examples of AI applications to support innovation and sustainability in tourism 48

Figures 49

Figure 1: AI and tourism user segments 49

Box 3. Examples, AI for destinations and local communities

Notre-Dame Cathedral in Paris, France

The Cathedral is being restored, guided by AI technology. Following the extensive damage, which included the destruction of the roof and spire, a digital twin of the cathedral has been created. This digital model combines prior 3D scans of the cathedral with reality capture scans and AI-powered modelling to develop precise and effective rebuilding plans. AI plays a crucial role in analysing structural data, ensuring that the restoration adheres to historical accuracy while enhancing structural integrity. The project aims to meticulously reconstruct the iconic cathedral and reinforce its structure, with the goal of reopening Notre-Dame to pilgrims and tourists while preserving its historical and cultural significance.

Analysing traveller surveys in Fukui, Japan

The Fukui Prefecture Tourism Federation uses a data management platform that collects traveller surveys and consumption data, leading to a total of over 50000 cases and 90 facilities, which require huge workloads in the analysis. To address this issue a system has been built in which AI performs analysis according to the region and selected period and displays the summary of results and suggestions. Marketing staff are able to timely and efficiently obtain information on the strengths and issues that need improvement in the region. This supports the development of improvement plans together with local commercial facilities and the Chamber of Commerce and Industry for better management and more consumption

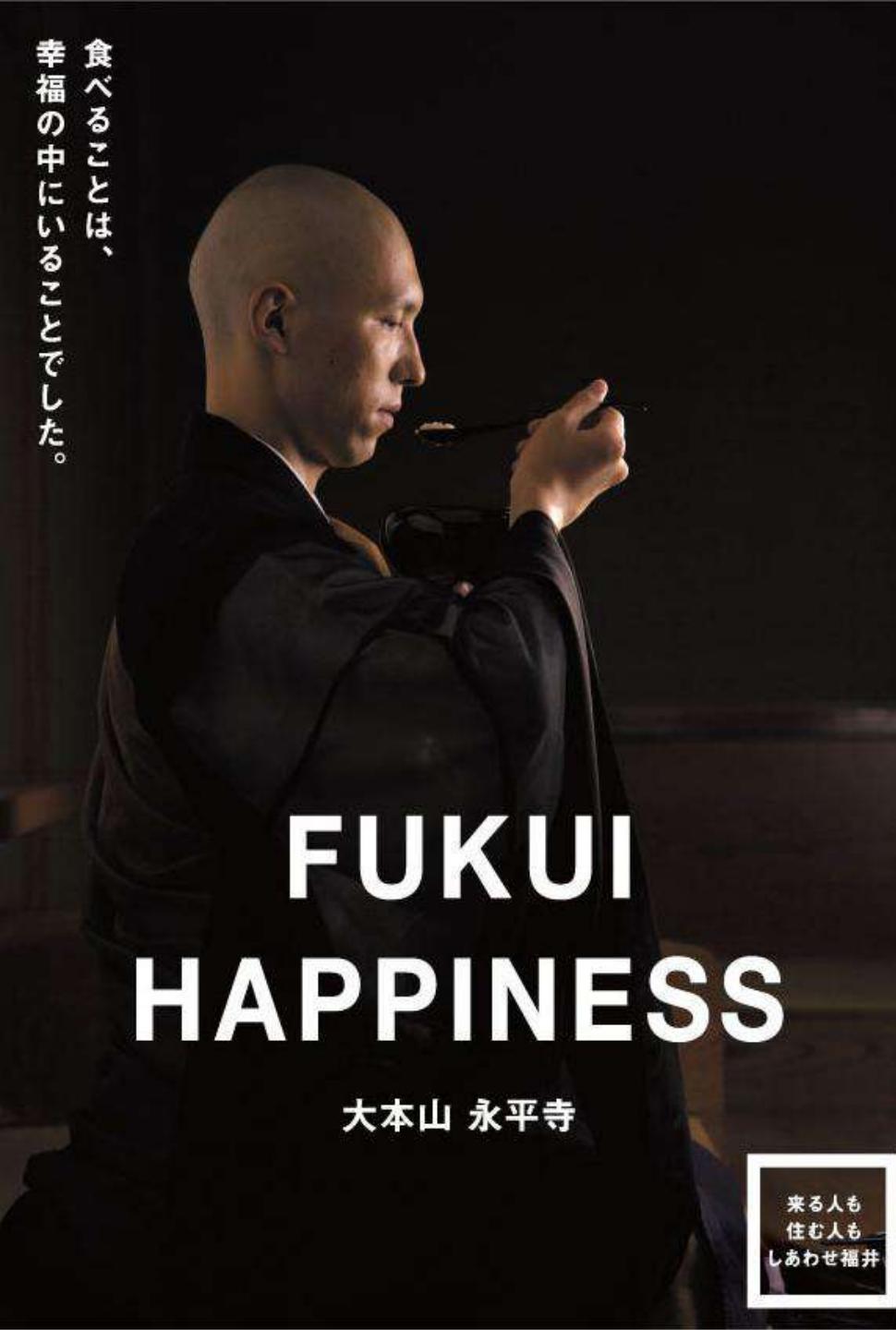
Barcelona, Spain, Zoobot

Spain's Smart Tourism Destinations Programme has introduced an AI-enhanced chatbot designed to make the Barcelona Zoo more accessible for individuals with visual, auditory, and cognitive disabilities, as well as those with mental health disorders. This innovative chatbot utilises advanced AI to provide personalised assistance and information tailored to diverse accessibility needs. Zoobot offers real-time support and guidance, helping tourists navigate the zoo, understand exhibits, and enhance their overall experience. The AI-driven chatbot can deliver information in various formats—such as audio descriptions, text, and visual aids—to accommodate different needs.

VisitBritain, "Fake Brit Til You Make It"

VisitBritain's digital marketing campaign leverages AI to engage American consumers by highlighting Britain's rich regional diversity. This campaign employs AI-driven gamification techniques that incorporate regional British dialects to create an immersive and interactive experience. By analysing user interactions and preferences, the AI tailors the campaign content to resonate with individual participants, enhancing engagement and personalisation. The anticipated outcomes include increased awareness and interest in British tourism among American audiences, a deeper appreciation of regional diversity, and a boost in VisitBritain's market presence.

食べることは、
幸福の中にあることでした。



FUKUI HAPPINESS

大本山 永平寺



佛教の教えとは、
「苦から樂へ、共に幸せになる道」

佛教の教えを一言で言うと
「縁起」

仏とは、
全ての縁を「善縁」にしていく
思考と覚悟

曹洞宗大本山 永平寺
副監院 西田正法 老師